

性自認がまだ

男のお前を犯したら……

TSして女になった友達を犯してしまった男の話





うだるような夏の日差しの中、俺達は体育の授業をさぼるために学園の屋上に避難していた。

あつい...



あーくそっ!  
つーか蒸れるんだよ  
この体っ!

そう言って俺のダチはおもむろに立ち上がった...

服に手を掛けた



はあ？何気持ちわりー事  
言っただよ？  
お前は俺のかあちゃんかよ

いや、何普通に着崩してんだよ  
っーかお前ブラは……？

何でコイツがこんなざつくばらんな  
性格をしているかというコイツは元男だ……

どうやらTS細胞が活性化すると  
第二次成長期に性別が  
変わる事があるらしい…

み、見えてんだよ…

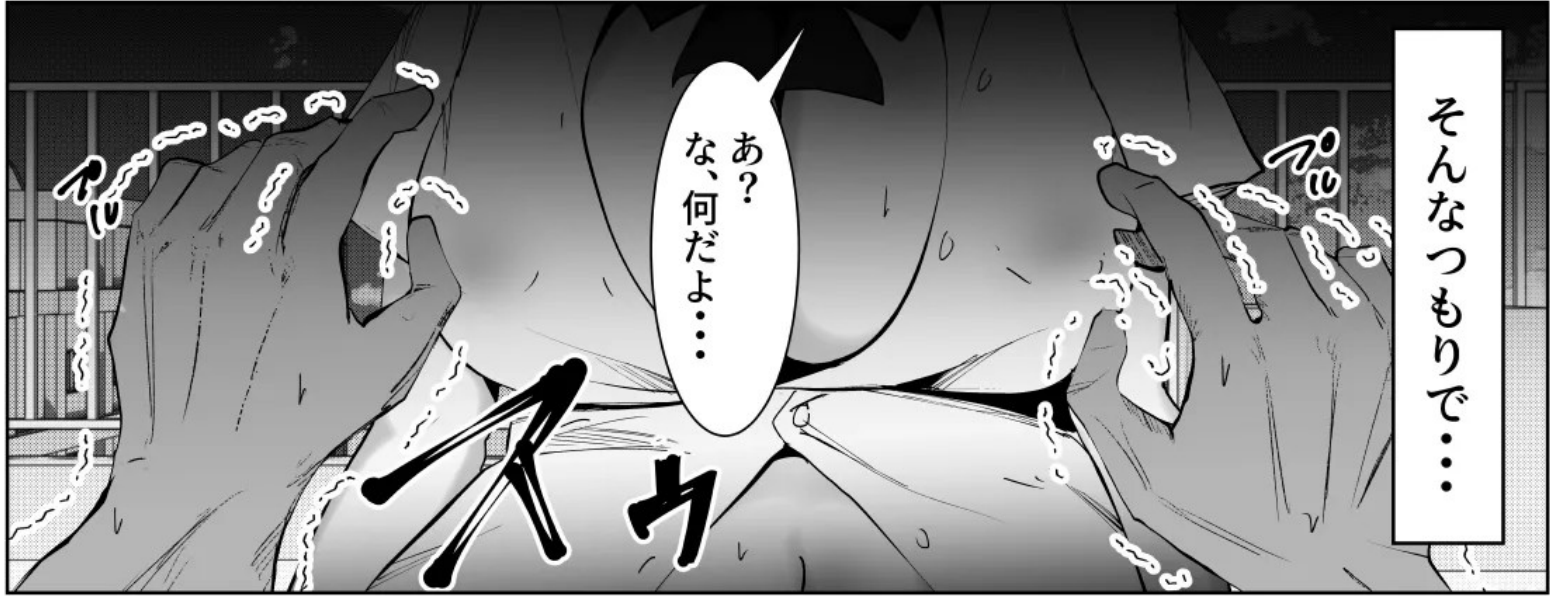
あん……？



ははーんっ  
もしかしてお前  
照れてんのか？

いい加減こいつも女としての自覚を持つべきだろ…  
と友達ながら不安に思い、少しコイツに痛い目を  
合わせせてやろう…





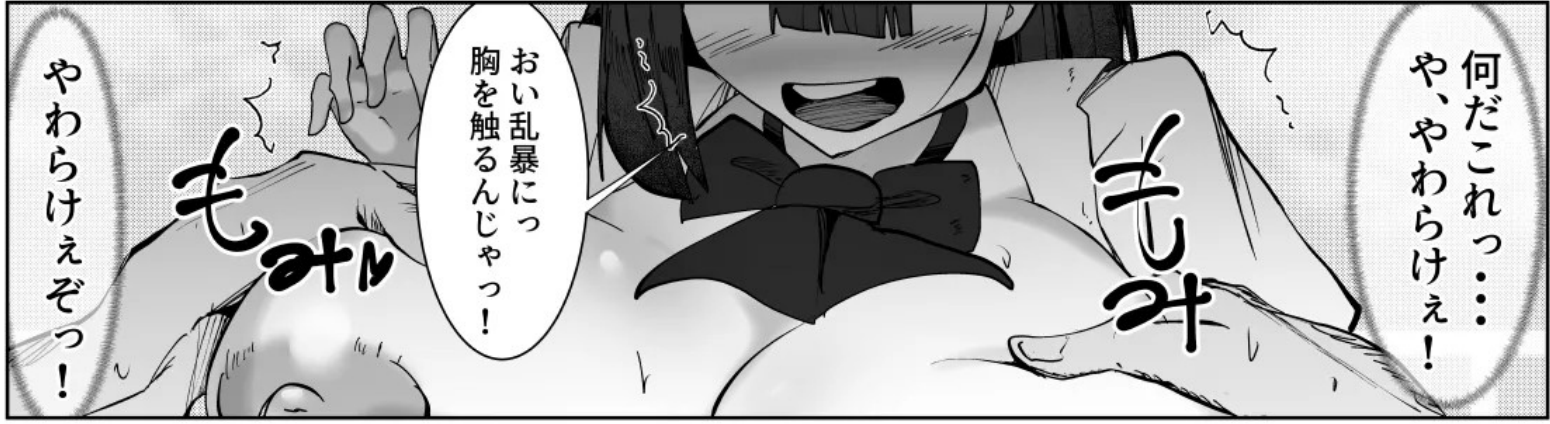
そんなつもりで…

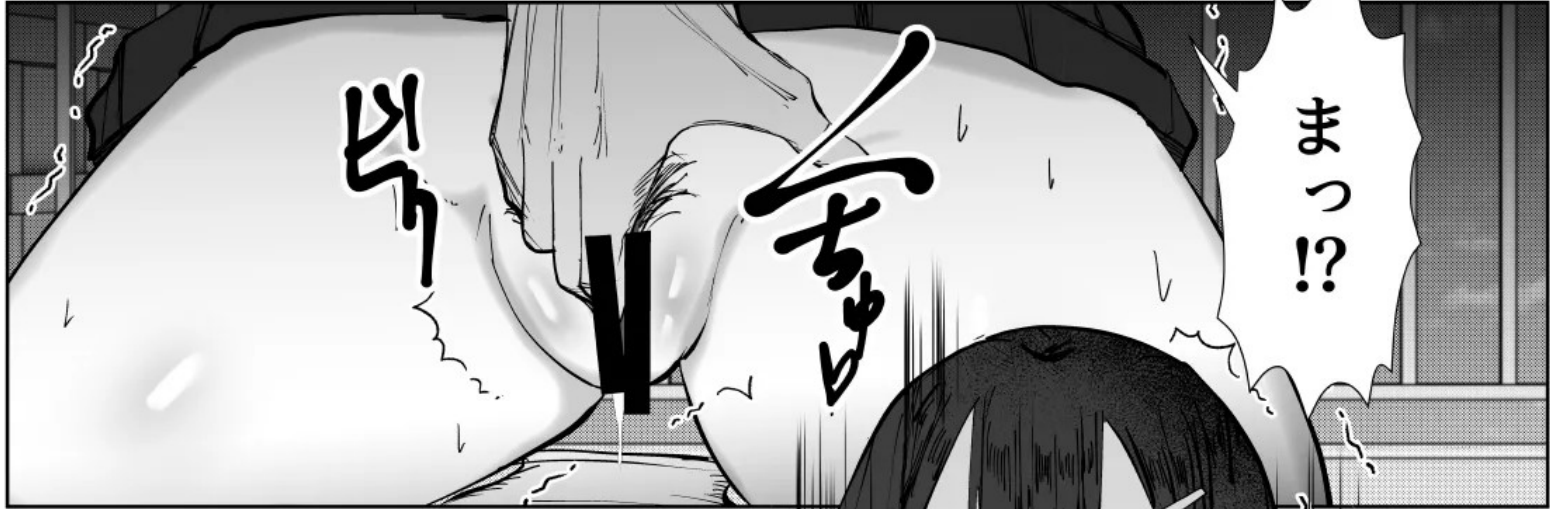
あ？  
な、何だよ…



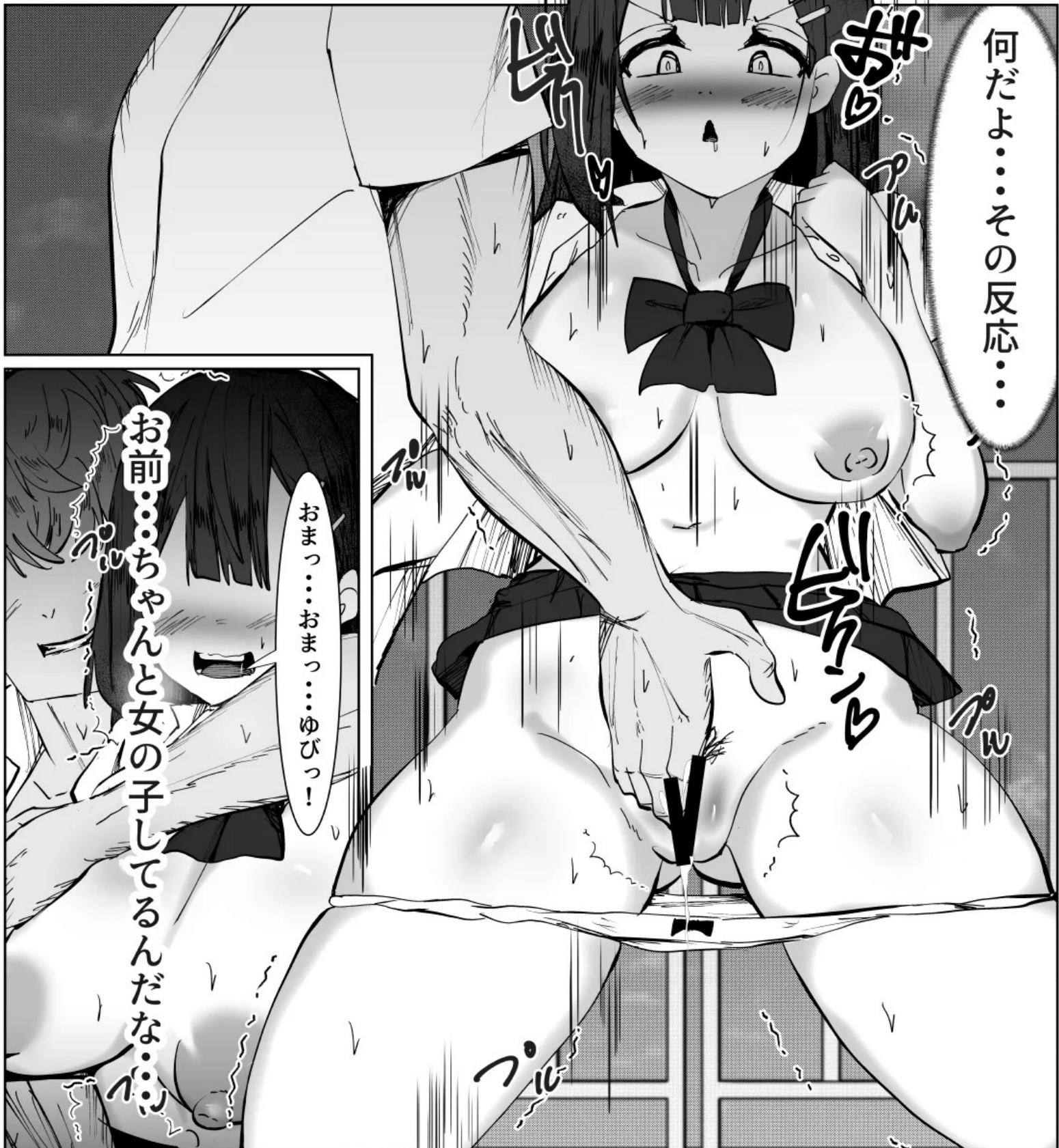
な、何触ってんだよ！  
別に…そこまで許しちゃ  
覚えな、ないぞ！

つもりだったんだよ…





まっ!?



何だよ...その反応...



お前...ちゃんと女の子してるんだな...

おまっ...おまっ...おまっ...おまっ...

ばかっ！やめろっ！  
お前何してのんかわかってん

な、何っってお前がわりいーんだよ…  
そんな恰好でたぶらかせてよお…



それに雌みたいなの  
甘えた声も出して…

んっ♡



ぐっちゅっ



お前だって興奮してんだろ…  
ほら…愛液もこんな出て…

い、今のはっ！



ほら、ほらどうした？  
ここが…いいのか？  
ええ？

ばかやめろ…俺の体でっ！  
あ、遊ぶなっ！！  
それ以上はほんとにまずいんだよっ！

何がまずいっていうんだよ？





ええっ!  
こんなグシヨグシヨに  
してよお?

ばかっ!

やめっ!

カッ

カッ



はは、見ろよ、  
どんどんお前の体から  
汁でてっぞっ!

ばかっ!

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ



ホントニダッ!

ダメッ!

デ、チャウ...カラッ...!

カッ

ああッあああつ!

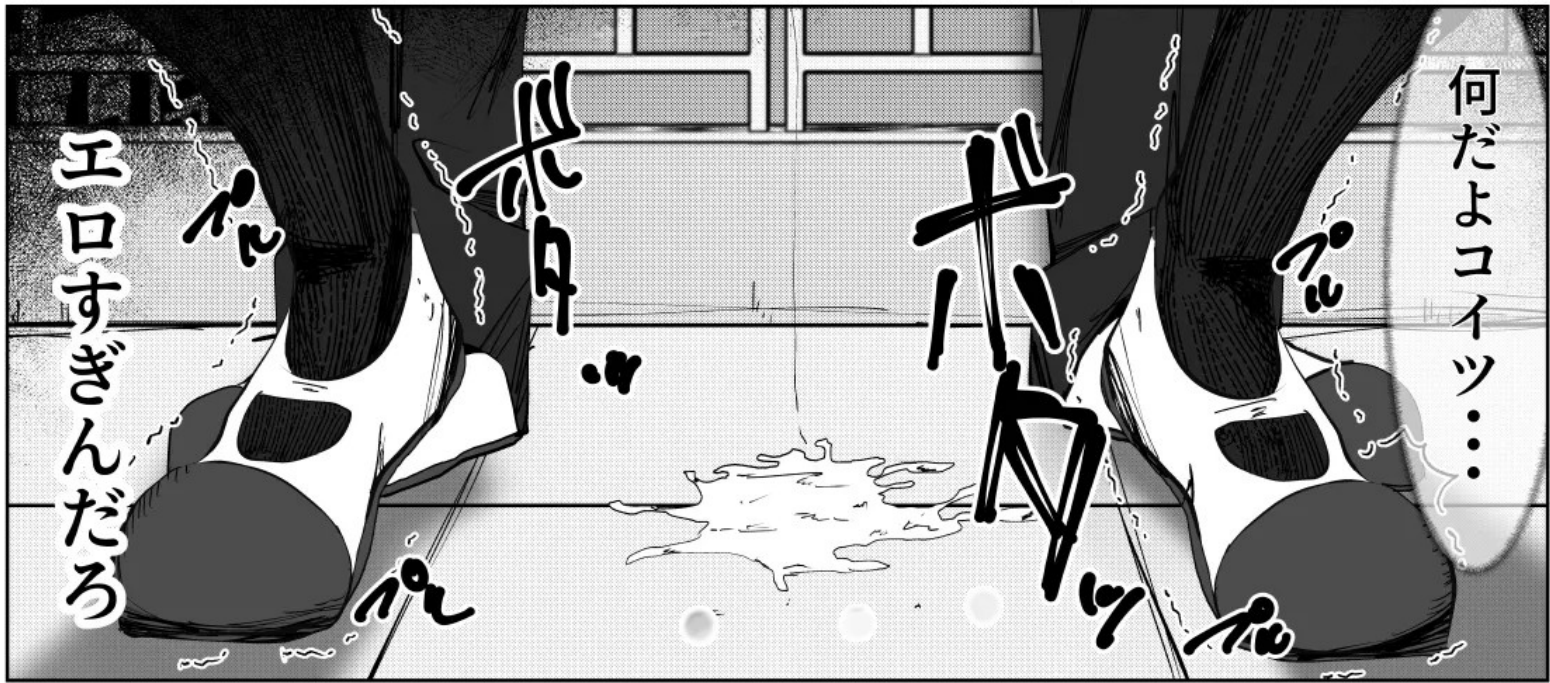
おとつ

見るなつ! 見るなああつ!

ガッ  
ニッ  
アッ

ガッ



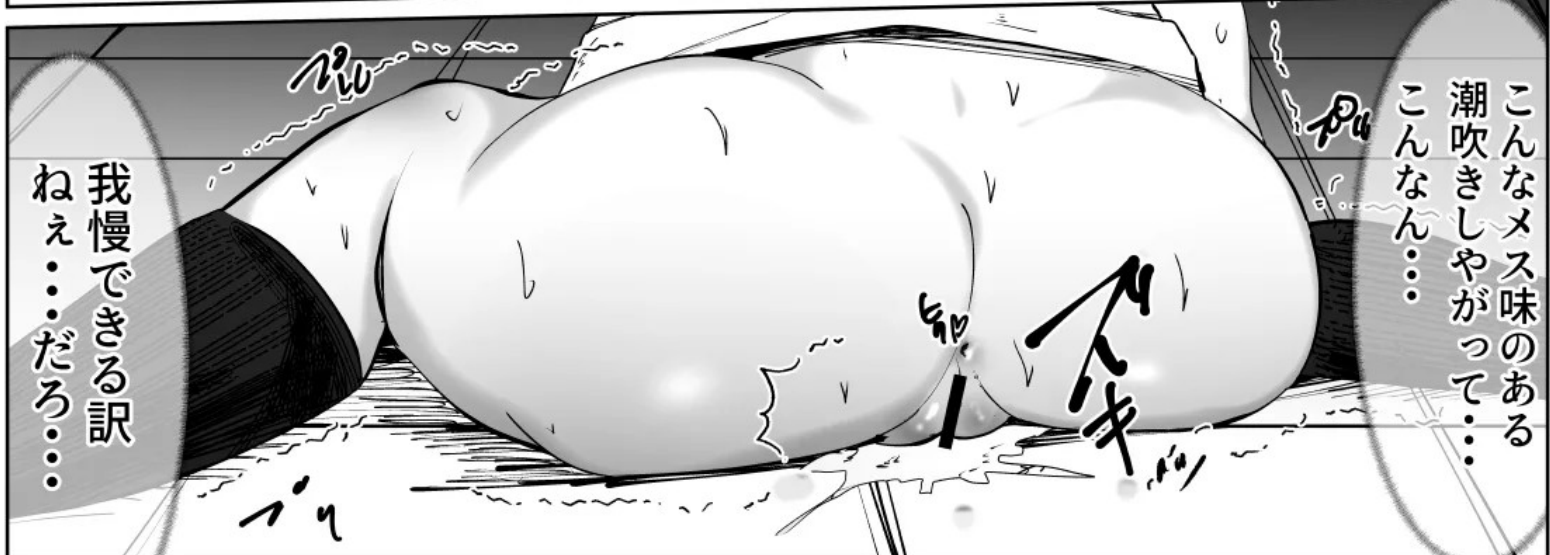


エロすぎんだろ

何だよコイツ...



こんなメス味のある潮吹きしやがって...  
こんなん...



我慢できる訳ねえ...だろ...



ふう...

へ?

おま...おま...  
おかしいぞっ...

何で...  
俺なんかにつ...

そう怯えんなくて  
お前もさつきは気持ちよかったんだろ?  
だったら、ちよっとくらい、いいだろ?



ちん○ん当たってんだよ  
やめっ!

ばかばかっ!  
おまっ!

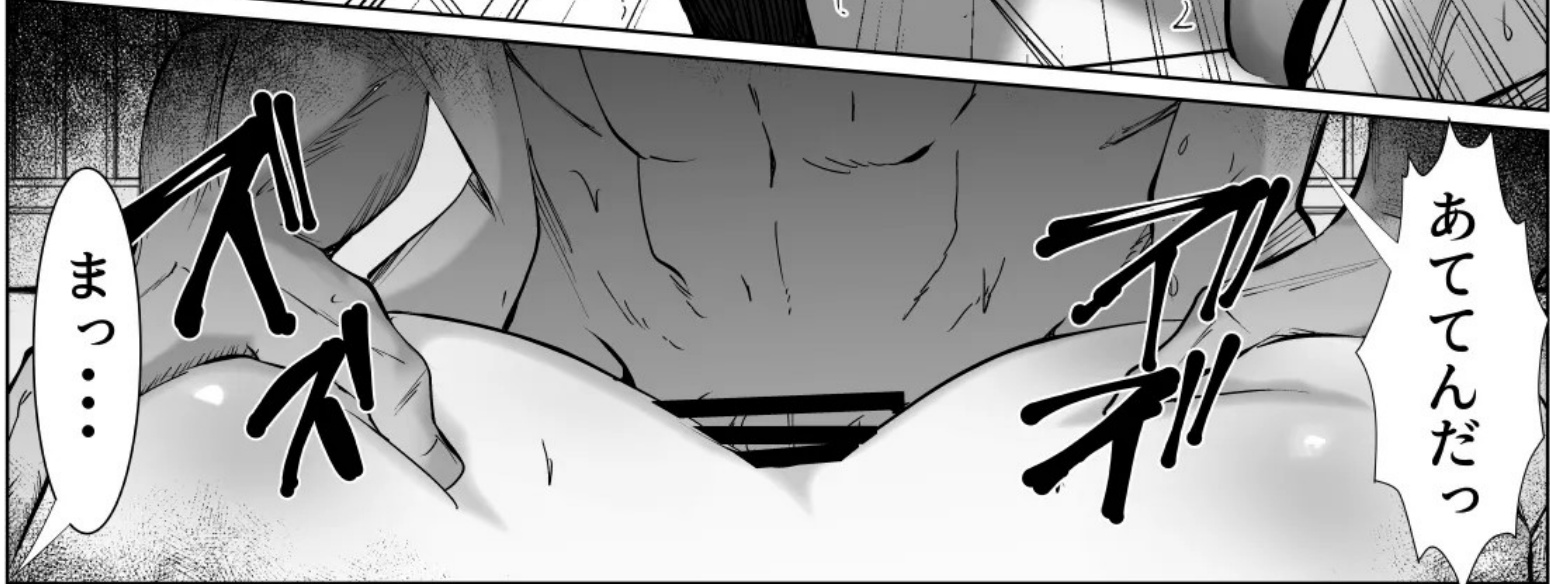
びっ!

アッ!

あめ

おまっ!

アッ!

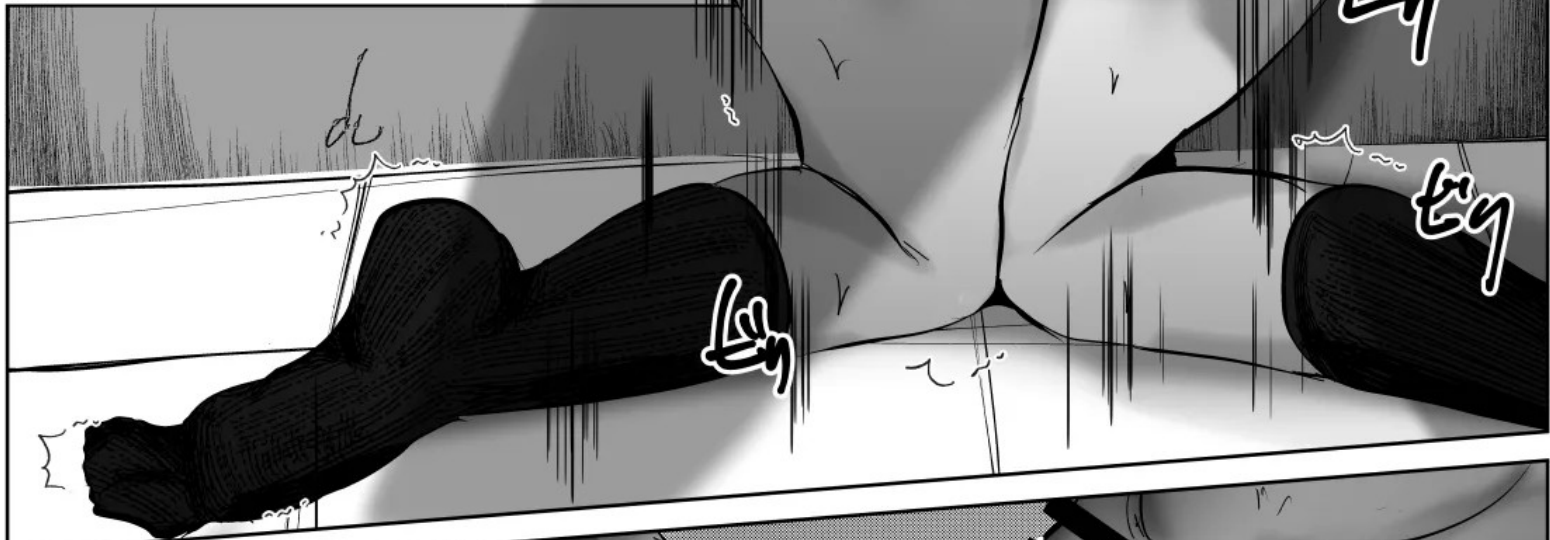


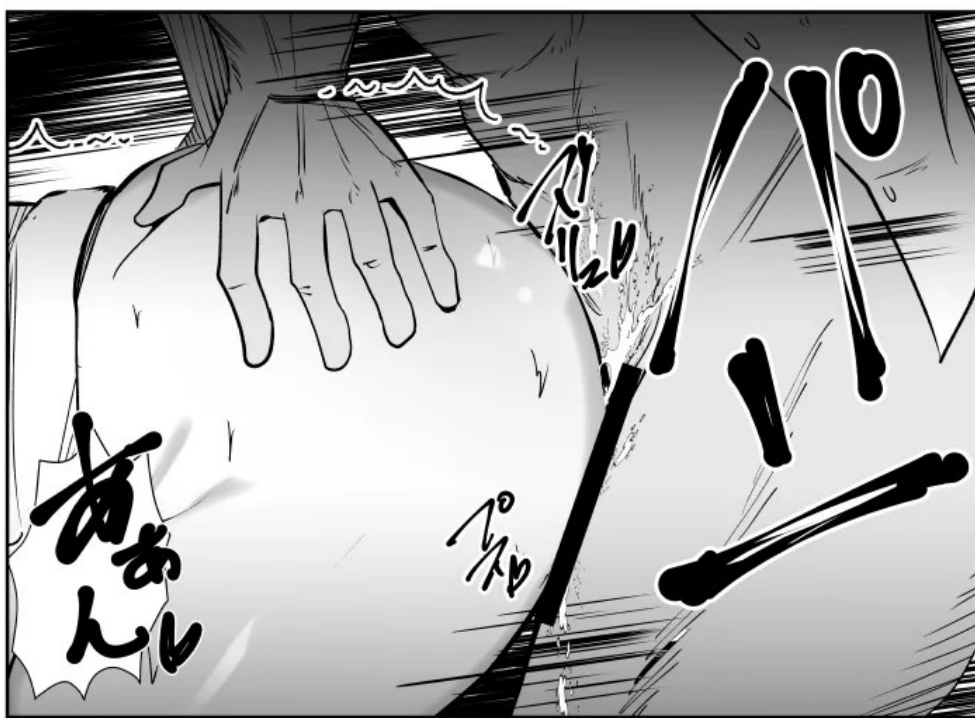
あててんだっ

まっ...

あててんだっ

あててんだっ







だめやめっ！ おほっ！  
おまっ！俺の敏感っ…で  
今っ！だっからっ！



やめっ！  
ああんっ！

ははは、うける、お前さっきも思ったけど  
ちよおーっとおまん〇刺激すると  
すぐメス化しちゃうんだなっ！  
体くそざこじやんっ！



違う違う  
俺は雌なんかじゃっ！

何が雌なんかだよっ!  
こんなドスケベな体で  
俺を煽りやがってよっ!

どうだあいざ、ちん〇突っ込まれて  
メスらしく喘いでる気分はよおっ!  
いい加減お前も女って自覚すんだなっ!



ちがつ俺はっ俺はっ!!

そんなに女だって事  
否定すんなら一発仕込ん  
でも問題ねえって  
事だよな?





おおおつ！おまつ！  
それはちがつ！  
ちがうだろおおお！

やめっ！  
やめろおおお！

あー

あー

あー

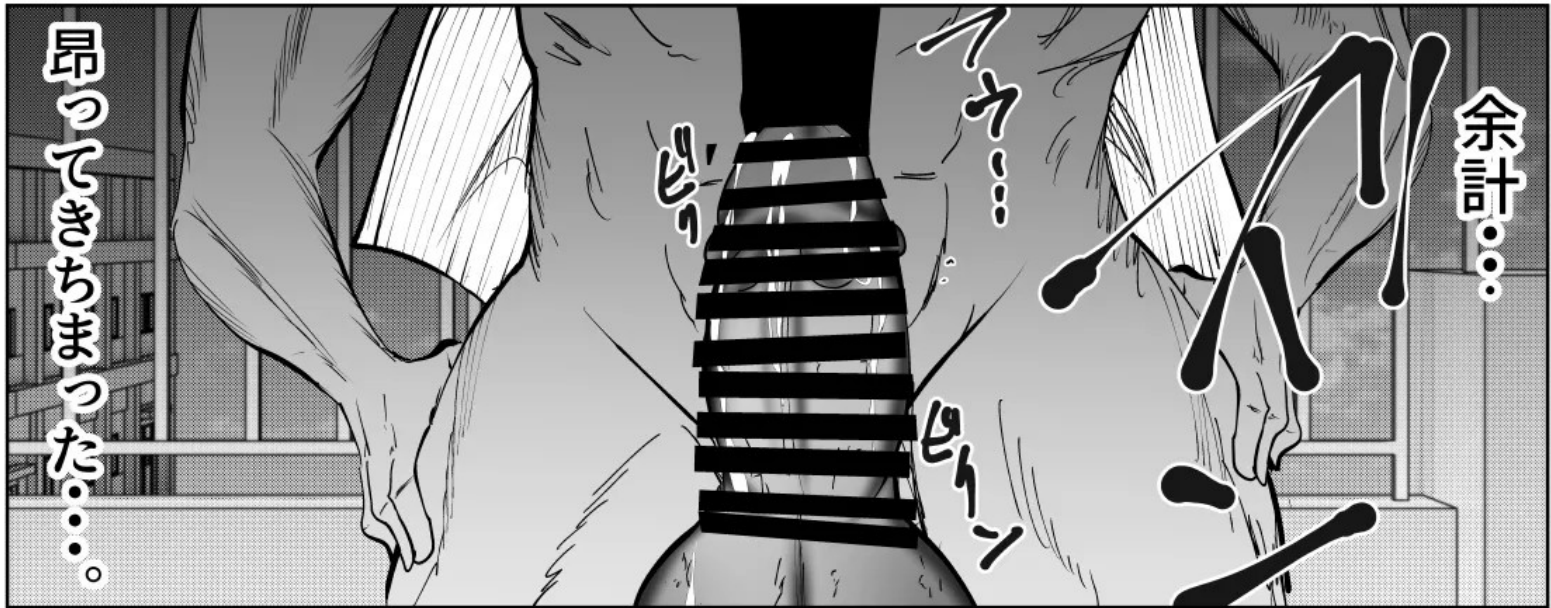
おっ

ホッ  
ッ！

あー

あー





ばかあああつ！もおっ♡  
やめろっやめおおおっ

相変わらずちん○  
突っ込んだら  
即メス化しやがってよお！

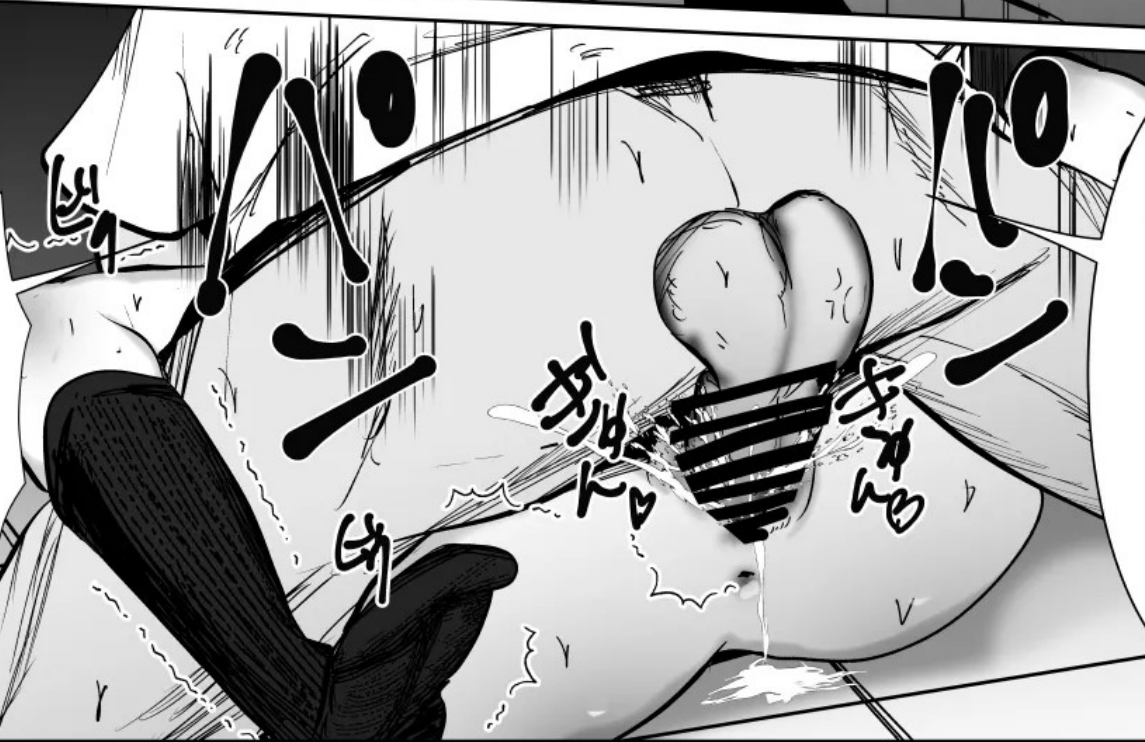
ちんち●っちんち●は  
もうおおダメエエエツ

お前の体面白すぎんだろ



ほらどうした、ホント  
はおちん●  
大好きなんだろ？

ちっがううん  
ちがうううっ！





ははは、  
こいつってこんな可愛かったけ...

ちんちん  
カッ

ズン

ズン

ズンズン

ズンズン

ズン



だめだ...俺も、もう  
歯止めがきかなくなっちゃう

ズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズン

ズン

さっきは勢いで  
出しちまったけど...  
もう一発は...  
流星にまじいか？

いや、もう  
変わんねえか...  
へへ...

ダメダメダメッ  
中ハッ、モウ中ハッ

ハゲシイッ  
イグイツチャウッ！

らあっ！  
もう一発いくぞっ！  
男なら問題ねえよなっ！

パニッ  
ゴ

ああん中出し  
でいきたいって？

ちがっちが！

アッ  
アッ

あああああ  
イッテルッイッテルカニママ...

トリ  
お  
お

チンオン、チンオン  
ウゴガミタニダメセセッ!!

うっ!!  
何つう締め付けだよ  
先にいきやがってっ!

俺もっ出すぞっ!







あの一件以来、俺はコイツとの距離を取りあぐねていた。

な、何だよ……  
あん時に事はもう悪かったて謝ったろ、  
もしかしてまだ怒っ……

ちっ、ちげーし……

な、何だよ……  
お、お前もこっち……  
み、見んなよ……

あ、ああ……

そのぎこちない仕草と妙に女を匂わせてくるその態度に……俺は男だったダチに対する感情とは違う何かを芽生え始めさせていた。

おわり